

2011年度 大学入試結果報告

● 結果分析

進路部長 横洲 秀輝

年々難化していたセンター試験が3年ぶりに易化して、予想外の「大負け」というような生徒がいなかったのは一安心でした。受験シーズンは無難にスタートしたわけです。でも、点が取れたらその先も楽か、というと、そう簡単にはいきません。「一人勝ち」したわけではないからです。二次試験の出願先をどうするか、二次試験までの勉強をどうするか、国公立大学を志望する生徒にとっては、昨年うまく点が取れなくて悩んでいた先輩たち以上に精神管理が難しかったかもしれません。点を取ると、どうしても気持ちが緩みがちになったり、気が大きくなったりする。実際はどうだったかという、皆さん冷静でした。易化したといっても、総点で2~3%程度のアップであり、浮かれるほどのものではなかったのでしょう。当初の志望に沿って出願し、勉強を続けた生徒が多かったように思います。

2月に入ると私大の入試が本格化し、生徒たちの動きが慌たしくなってきました。受験スケジュールを上手に組まないと、勉強が細切れになって体力も消耗し、本命の大学を受けるときにはもうヨレヨレになっている、というのが最悪のパターンです。私大のセンター試験利用出願を含めて、多すぎず少なすぎずの出願で態勢を整えました。

昨年度は新型インフルエンザの流行で冷や冷やしましたが、今春はそういった心配もなく、センター試験で追試を受けなければならなく

なった生徒もいませんでしたし、私大や国公立二次試験を無念の欠試、という生徒もいませんでした。前期試験の合格発表も終わって一段落(東大・京大の発表が3/10)、と思っていたら、あの震災がやってきたのです。後期試験受験のために当日東日本に出かけていた修道生も少なからずおり、全員の無事を確認するまでは、本当に肝が冷えました。

受験結果については、表を見ていただければよいのですが、簡単に申し添えます。東大・京大の合格者はそれぞれ9人でした。東大は、一昨年・昨年と続いて二桁を出しておりましたので、今年もその流れをキープしたかったのですが、叶いませんでした。背景としては、理系の医学部人気、現役文系の京大人気、既卒文系の予想外の苦戦、といったことがありました。進学学校を標榜するためには避けて通れない関門だと考えていますので、引き続き志望者・受験者・合格者の増加をめざします。幸い、学力向上に向けたさまざまな取り組みに、生徒たちは最後まで真剣についてきてくれましたし、過去6年で最高の国公立大学医学部合格者数や、同じく過去6年で2番目という難関10大学合格者数でもありました。「高い目標を掲げ、第一志望を諦めない」という強い精神は、今春もしっかり維持されていたと思います。東日本の様子が気になるころではありますが、引き続き生徒・保護者の皆様とともに努力して参ります。

2011年5月1日現在
() 内の数は現役生を示す (単位: 人)

● 大学合格者数

国公立大学	人文	社会	法政	経済	教育	理	工	医医	医他	歯	薬	農水	他	計
北海道大								1(1)	1				1(1)	3(2)
岩手大												1		1
東北大						3(2)				1(1)				4(3)
山形大	1													1
宇都宮大												1		1
筑波大													1	1
埼玉大													1(1)	1(1)
千葉大	1						1							2
電気通信大								2(1)						2(1)
東京大	1(1)							7(3)				1		9(4)
東京学芸大					1(1)									1(1)
東京工業大							4(1)							4(1)
東京農工大												1(1)		1(1)
一橋大					2(1)									2(1)
横浜国立大					2(1)			2(1)						4(2)
富山大								1						1
名古屋大					1(1)		5(4)		1(1)					7(6)
名古屋工業大							1(1)							1(1)
滋賀大					1									1
京都大	3(3)				1(1)		3(2)				1	1(1)		9(7)
京都工芸繊維大													1(1)	1(1)
大阪大	1					6(4)	13(10)				1	1		23(14)
神戸大	1(1)		3(2)	3(2)		1	1							9(5)
鳥取大							1							1
島根大				1(1)				2(2)						3(3)
岡山大												1		1
広島大	1(1)		1(1)		7(3)	2(2)	1	12(8)			1			25(15)
山口大					1(1)		4(3)					1(1)		6(5)
愛媛大				1(1)				1						2(1)
香川大				1(1)										1(1)
徳島大								2						2
九州大					1(1)		6(4)		1(1)					8(6)
九州工業大							5(1)							5(1)
佐賀大					1(1)									1(1)
大分大								1						1
長崎大											1			1
熊本大								1						1
鹿児島大										1		1(1)		2(1)
鹿児島大													1(1)	1(1)
琉球大								3(1)						3(1)
国立大学計	9(6)	0	8(6)	12(8)	9(5)	9(6)	59(33)	23(11)	3(3)	4(1)	3	8(4)	6(4)	153(87)
釧路公立大				1										1
福島県立医大								1						1
首都大学東京													1(1)	1(1)
名古屋市立大													1(1)	1(1)
京都府立大													3(2)	3(2)
大阪市立大				1(1)		1								2(1)
大阪府立大				1			1						1	3
九州歯科大										2(1)				2(1)
福山市立大					1(1)									1(1)
広島市立大													1(1)	1(1)
公立大学計	0	0	0	3(1)	1(1)	1	1	1	0	2(1)	0	0	7(5)	16(8)
国公立大学計	2011年	9(6)	0	8(6)	15(9)	10(6)	10(6)	60(33)	24(11)	3(3)	6(2)	3	8(4)	169(88)
2010年	4(2)	0	14(7)	20(8)	11(8)	7(5)	57(33)	18(4)	3(1)	6(4)	5	11(5)	11(9)	167(85)

準大学

準大学	人文	社会	法政	経済	教育	理	工	医医	医他	歯	薬	農水	他	計
防衛大学校	1					1	1						1(1)	4(1)
防衛医科大学校								1						1
準大学計	2011年	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1(1)	5(1)
2010年	0	0	0	0	0	0	1(1)	1	0	0	0	0	2(2)	4(3)

私立大学

私立大学	人文	社会	法政	経済	教育	理	工	医医	医他	歯	薬	農水	他	計	
青山学院大	1(1)	1	1				1(1)						1(1)	5(3)	
慶應義塾大	2(1)		4(4)	4(2)			8(3)				4		1	23(10)	
上智大	1			1										2	
中央大	2(1)		17(5)	7(3)			4(1)							30(10)	
東海大							1							1	
東京理科大				1(1)		6(1)	20(3)				2			29(5)	
日本大			2(1)	2			2(1)	1(1)	1	2			4(2)	14(5)	
法政大		1	1(1)	5(3)			5(2)							6(1)	18(7)
明治大	3(3)		16(11)	6(2)			5(2)					3	1	34(18)	
立教大	3(1)	2	6	5(1)		2(1)								5(4)	23(7)
早稲田大	5(1)		7(3)	3(1)	1		17(7)							8(1)	41(13)
同志社大	4(2)	1(1)	5(2)	16(13)			19(6)							8(4)	53(28)
生命館大	10(6)	3(3)	10(4)	14(9)			25(8)				5(2)			8(2)	75(34)
関西大	3(1)	2(1)	2(1)				1							8(2)	16(5)
関西学院大	3(1)		6(3)	3(1)			3(1)							1	16(6)
広島修道大	2(2)		2	8(8)										3(2)	15(12)
その他私大	5(3)	2	8(3)	11(6)	1	1(1)	21(12)	22(8)	4(1)	10(2)	12(3)	5(1)	22(10)	124(50)	
私立大学計	2011年	44(23)	12(5)	87(38)	86(50)	2	10(3)	131(47)	23(9)	5(1)	12(2)	23(5)	8(1)	76(28)	519(213)
2010年	30(17)	13(1)	80(23)	86(36)	5(1)	15(2)	111(26)	21(1)	2(1)	1(1)	19(1)	2	50(23)	435(145)	

今やらないで、いつやる!!

当たり前ですが、高3生は毎日勉強三昧(のはず)です。部活や学校行事に精を出した上で、去年までだったら「今日は休養」と言っていたところを、歯を食いしばって勉強します。学校側も、土曜日・日曜日お構いなしに補習や模試をぶつけてきますから、お互いの「やる気」と「やる気」が火花を散らしながら燃えさかってくる……となると、受験生です。今年のゴールデンウィークは、休みを差し繰って8連休(5/1~8)という大それたことをやりましたが、やっぱりいました! 他にいくところなどあるはずもなく、学校でせっせと勉強している高3生と先生。写真は、物理と化学の補習風景(5/3)です。



■資金収支計算書 (2010年4月1日から2011年3月31日まで)

○資金収支計算書は、学校の1年間の活動状況をお金の動きで捉えたものです。その年度の末に現金・預金がいくらあるかを示したものです。その年度にお金の出し入れのないものもその年度の諸活動に対応するものは全て計上します。そのため計算上の額と実際の額との間に差が生じますので、収入・支出にそれぞれ調整勘定を設けて調整しています。

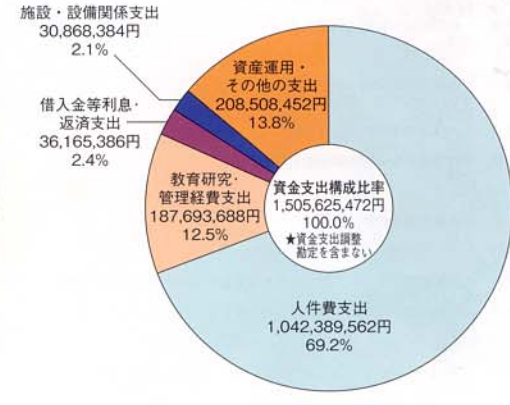
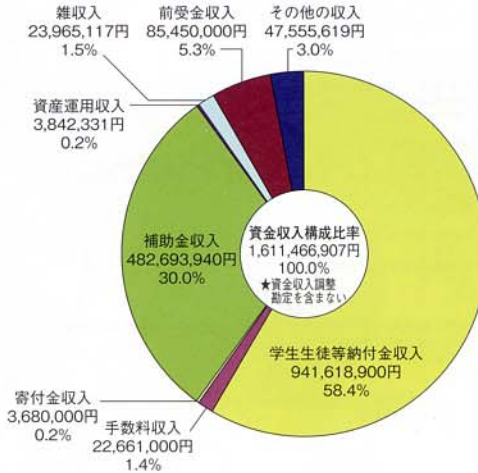
(単位 円)

収入の部					支出の部						
科目	予算(A)	決算(B)	差異(A-B)	達成率B/A(%)	摘要	科目	予算(C)	決算(D)	差異(C-D)	執行率D/C(%)	摘要
学生生徒等納付金収入	936,753,700	941,618,900	△ 4,865,200	100.5	(注記)1	人件費支出	1,056,260,594	1,042,389,562	13,871,032	98.7	(注記)9
手数料収入	21,900,000	22,661,000	△ 761,000	103.5	(注記)2	教員人件費支出	901,889,336	891,725,927	10,163,409	98.9	(注記)10
寄付金収入	2,881,000	3,680,000	△ 799,000	127.7	(注記)3	職員人件費支出	119,492,558	115,909,635	3,582,923	97.0	(注記)11
補助金収入	452,001,000	482,693,940	△ 30,692,940	106.8		退職金支出	34,878,700	34,754,000	124,700	99.6	
資産運用収入	10,882,446	3,842,331	7,040,115	35.3	(注記)4	教育研究経費支出	160,407,321	144,498,015	15,909,306	90.1	(注記)12
雑収入	25,181,000	23,965,117	1,215,883	95.2	(注記)5	管理経費支出	51,690,654	43,195,673	8,494,981	83.6	
前受金収入	85,040,000	85,450,000	△ 410,000	100.5	(注記)6	借入金等利息支出	873,386	873,386	0	100.0	(注記)13
その他の収入	43,470,904	47,555,619	△ 4,084,715	109.4	(注記)7	借入金等返済支出	35,292,000	35,292,000	0	100.0	(注記)14
						施設関係支出	155,300	0	155,300	0.0	
						設備関係支出	37,863,470	30,868,384	6,995,086	81.5	(注記)15
						資産運用支出	190,686,927	189,079,059	1,607,868	99.2	(注記)16
						その他の支出	27,679,093	19,429,393	8,249,700	70.2	(注記)17
						[予備費]	(9,300,670)	10,699,330	-		(注記)18
資金収入調整勘定	△ 91,020,000	△ 97,210,120	6,190,120	106.8	(注記)8	資金支出調整勘定	△ 5,689,000	△ 4,757,947	△ 931,053	83.6	
小計	1,487,090,050	1,514,256,787	△ 27,166,737	101.8		小計	1,565,919,075	1,500,867,525	65,051,550	95.8	
前年度繰越支払資金	834,543,591	834,543,591	0	100.0		次年度繰越支払資金	755,714,566	847,932,853	△ 92,218,287	112.2	
収入の部合計	2,321,633,641	2,348,800,378	△ 27,166,737	101.2		支出の部合計	2,321,633,641	2,348,800,378	△ 27,166,737	101.2	

※差異欄の△印は、収入の部では収入増を表し、支出の部では支出超過を表す。ただし、資金収入調整勘定及び資金支出調整勘定の△印は、差し引くべき調整額を示す。

【注記】

1. 授業料ほか
2. 入学検定料ほか
3. 高3卒業生からの寄付金ほか
4. 定期・普通預金利息、施設使用料収入
5. 県退職手当資金ほか
6. 2011年度生入学金ほか
7. 退職給付引当特定資産からの繰入収入ほか
8. 2010年度生入学金ほか
9. 専任81人(常勤講師2人を含む)、非常勤講師13人
10. 専任13人(常勤職員1人を含む)、カウンセラー1人、学校医5人、招聘班委員23人
11. 光熱水費、旅費、業務委託費ほか
12. 建築資金借入金利息返済
13. 建築資金借入金元金返済
14. 校務用ノートパソコンほか
15. 減価償却引当特定資産への繰入れほか
16. 法人本部経費のうち中高負担金ほか
17. 予備費の振替科目及び金額①教育研究経費支出①消耗品費支出1,441,020円、②修繕費支出2,600,000円、③管理経費支出①業務委託費支出5,253,650円、②その他の支出①貸付金支払支出6,000円
18. 非常勤講師雇用給、委託職員派遣費、私学事業団費と掛金ほか未払金



■消費収支計算書 (2010年4月1日から2011年3月31日まで)

○消費収支計算書は、1年間の学校の諸活動から消費収入と消費支出の内容及び均衡の状態を明らかにし、経営状況が健全であるかどうかを判断するものです。この計算書は、負債となる収入や資産の増加となる支出は含まれません。消費収支固有の科目としては、収入では現物寄付金、支出では減価償却額などがあります。これはお金の動きはないものの正味財産の増減に影響を及ぼします。

帰属収入(X)から基本金組入額(Y)を差し引いた消費収入と消費支出(Z)が長期的に同額で釣り合うことが望まれます。

(X)帰属収入：学生生徒等納付金、寄付金、補助金など学校の負債とならない収入(正味財産を増加させる収入)です。

(Y)基本金組入額：学校を維持・経営するために必要な資産(土地・建物・備品・図書など)を取得した場合、帰属収入から留保する額です。

(Z)消費支出：人件費、諸経費、減価償却額、支払利息など正味財産を減少させる支出です。

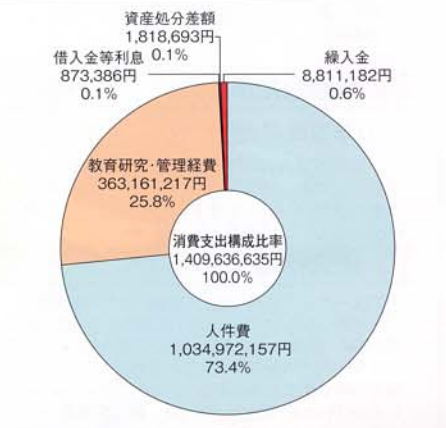
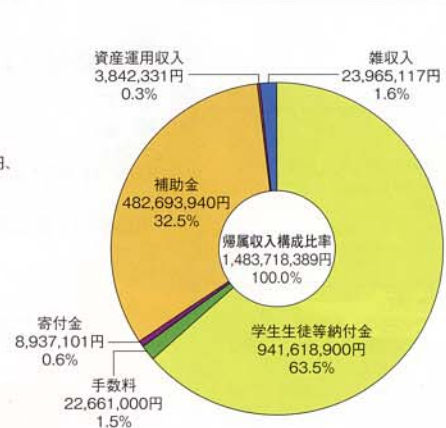
(単位 円)

消費収入の部					消費支出の部						
科目	予算(A)	決算(B)	差異(A-B)	達成率B/A(%)	摘要	科目	予算(C)	決算(D)	差異(C-D)	執行率D/C(%)	摘要
学生生徒等納付金	936,753,700	941,618,900	△ 4,865,200	100.5		人件費	1,051,132,424	1,034,972,157	16,160,267	98.5	
手数料	21,900,000	22,661,000	△ 761,000	103.5		教員人件費	901,889,336	891,725,927	10,163,409	98.9	
寄付金	3,381,000	8,937,101	△ 5,556,101	264.3	(注記)1	職員人件費	119,492,558	115,909,635	3,582,923	97.0	
補助金	452,001,000	482,693,940	△ 30,692,940	106.8		退職給付引当金繰入額	29,749,530	27,336,595	2,412,935	91.9	
資産運用収入	10,882,446	3,842,331	7,040,115	35.3		退職金	1,000	0	1,000	-	
雑収入	25,181,000	23,965,117	1,215,883	95.2		教育研究経費	313,007,129	312,535,170	471,959	99.8	
						(うち減価償却額)	152,599,808	167,914,755	△ 15,314,947	110.0	(注記)2
						管理経費	67,932,979	50,626,047	17,306,932	74.5	(注記)2
						(うち減価償却額)	16,242,325	7,416,774	8,825,551	45.7	(注記)2
						借入金等利息	873,386	873,386	0	100.0	
						資産処分差額	2,000	1,818,693	△ 1,816,693	90.934.7	(注記)3
						繰入金	1,000	0	1,000	-	
						繰入金	8,673,229	8,811,182	△ 137,953	101.6	
						[予備費]	(9,294,670)	10,705,330	-		(注記)4
帰属収入合計	1,450,099,146	1,483,718,389	△ 33,619,243	102.3		消費支出の部合計	1,452,327,477	1,409,636,635	42,690,842	97.1	
基本金組入額合計	△ 42,566,770	△ 22,467,948	△ 20,098,822	52.8		当年度消費収入超過額		51,613,806			
消費収入の部合計	1,407,532,376	1,461,250,441	△ 53,718,065	103.8		当年度消費支出超過額	44,795,101				
						前年度繰越消費支出超過額	892,417,323	892,417,323			
						翌年度繰越消費支出超過額	937,212,424	840,803,517			

※差異欄の△印は、収入の部では収入増を表し、支出の部では支出超過を表す。

【注記】

1. 寄付金のうち現物寄付の内訳(合計) 5,257,101円
 (ア)教育研究用機器備品 4,752,532円、(イ)その他の機器備品 1円、
 (ウ)図書 504,568円
2. 減価償却額の内訳(合計) 175,331,529円
 (ア)建物 124,392,197円、(イ)構築物 24,749,529円、
 (ウ)教育研究用機器備品 23,700,386円、(エ)その他の機器備品 2,020,331円、
 (オ)車両 469,086円
3. 資産処分差額の内訳(合計) 1,818,693円
 (ア)教育研究用機器備品 1,402,461円、(イ)その他の機器備品 10円、
 (ウ)図書 416,222円
4. 予備費の振替科目及び金額
 (ア)教育研究経費①消耗品費 1,441,020円、②修繕費 2,600,000円、
 (イ)管理経費①業務委託費 5,253,650円



運動班 *は2010年度の学年を掲載しています。

- アーチェリー班** (高校)
 - 4月 広島県高等学校アーチェリー選手権大会兼中国高等学校アーチェリー選手権大会県予選 30mW: 1位
- 弓道班** (中学)
 - 5月 全国中学生弓道大会広島県予選会 団体: 2位、個人: 優勝 (←全国大会)
- 弓道班** (高校)
 - 3月 全国高等学校弓道選抜大会 (近畿競技団体戦) 5年 (藤瀬貴也、重見達紀) 4年 (新上海斗、梅本情史、飯島亮)* 震災のため大会中止
 - 4月 広島県高等学校弓道選手権大会兼中国高等学校弓道選手権大会県予選 近隣の団体: 9位、遠の団体: 5位、個人: 2位
 - 6月 広島県高等学校総合体育大会 (近畿競技・遠の競技) 遠の団体: 8位
- 剣道班** (高校)
 - 5月 中国高等学校剣道選手権大会広島県予選会 ベスト16
 - 6月 広島県高等学校総合体育大会 出場
- 柔道班** (高校)
 - 4月 中国高等学校柔道選手権大会広島県予選 個人81kg級: 5位
 - 5月 全日本ジュニア柔道団体別選手権広島県予選会 個人81kg級: 4位
 - 6月 広島県高等学校総合体育大会 出場
- 少林寺拳法班** (高校)
 - 3月 全国高等学校少林寺拳法選抜大会 5年 (瀧口陽、真田耀高、坂原英祐)* 震災のため大会中止
 - 6月 広島県高等学校総合体育大会 出場
 - 6月 中国高等学校少林寺拳法選手権大会 出場
- 水泳班** (高校)
 - 6月 広島県高等学校総合体育大会 2位
- ソフトテニス班** (高校)
 - 4月 広島県高等学校ソフトテニス春季選手権大会兼広島県知事杯大会 個人D: 3回戦進出
 - 6月 広島県高等学校総合体育大会 (個人戦) 出場
- 卓球班** (高校)
 - 5月 広島県高等学校卓球選手権大会兼全国中国大会広島県予選 個人S: 2回戦進出

- 6月 広島県高等学校総合体育大会 ベスト16 (3回戦進出)
- テニス班** (中学)
 - 5月 全国中学生テニス選手権大会広島県予選大会 団体: 出場、個人D: 3位、個人S: 3位
 - 6月 広島市中学校テニス選手権大会 団体: 3位
- テニス班** (高校)
 - 4月 国民体育大会 (少年の部) 広島県予選 個人S: 7位
 - 6月 広島県高等学校総合体育大会 団体: ベスト8 (4回戦進出)、個人D: ベスト4、個人S: 2位 (←全国総体)
 - 6月 中国高等学校テニス選手権大会 個人D: 出場、個人S: ベスト8
- バスケットボール班** (高校)
 - 4月 中国高等学校バスケットボール選手権大会広島県予選会 2回戦進出
 - 6月 広島県高等学校総合体育大会 出場
- バドミントン班** (高校)
 - 6月 広島県高等学校総合体育大会 (学校対抗戦) 団体: 2回戦進出
 - 6月 広島県高等学校バドミントン個人選手権大会兼中国高等学校バドミントン選手権大会・全国高等学校総合体育大会バドミントン競技大会広島県予選会 個人D: 2回戦進出、個人S: 3回戦進出
- バレーボール班** (高校)
 - 4月 中国高等学校バレーボール選手権大会広島県予選 ベスト16
 - 6月 広島県高等学校総合体育大会 2回戦進出
- ハンドボール班** (中学)
 - 3月 春の全校中学生ハンドボール選手権大会 2年 (菊岡康、瀬川成喜、角山幹、神田恵明、玉井慶喜、西木直哉) 1年 (碓井雄大、児玉靖弘、松尾祐輝、中野雄介、萩原諒、岸田真太郎、山川貴裕)* 震災のため大会中止
- ハンドボール班** (高校)
 - 4月 中国高等学校ハンドボール選手権大会県予選会 ベスト8
 - 6月 広島県高等学校総合体育大会 ベスト8
- 野球班** (高校)
 - 4月 春季広島県高等学校野球大会 (知事杯) 兼春季中国地区高等学校野球大会広島県予選会 2回戦進出
- 陸上班** (中学)
 - 5月 広島県中学生陸上競技記録会兼全日本中学生陸上競技選手権大会 四種競技予選会 出場

- (高校)
 - 5月 広島県高等学校総合体育大会 出場
 - 6月 広島県高校陸上競技記録会 (国体予選会に出場するための最終記録会) 出場
- ワンダーフォーゲル班** (高校)
 - 6月 広島県高等学校総合体育大会 優勝 (←全国総体)
- 文化班**
 - 囲碁班** (中学)
 - 6月 文部科学大臣杯少年少女囲碁大会広島県予選 出場
 - (高校)
 - 3月 全国高等学校囲碁選抜大会 (団体戦) 5年 (稲田俊介、石田俊介) 4年 (多田亮央)* 震災のため大会中止
 - 6月 全国高等学校囲碁選手権大会広島県予選 (個人・団体) 団体: 3位
 - 将棋班** (中学)
 - 6月 文部科学大臣杯小・中学校将棋団体戦広島県大会 3位
 - (高校)
 - 5月 全国将棋選手権大会広島県予選・全国高校総合文化祭将棋部門 個人: 2位、団体: 3位
 - スクールバンド班** (中学・高校)
 - 5月 日本吹奏楽指導者クリニック 招待演奏ならびに特別公開講座等担当
 - 天文班**
 - 3月 高校生天体観測ネットワーク全国フォーラム 震災のため中止
 - 放送班** (中学)
 - 6月 広島県中学校放送コンテスト 出場
 - (高校)
 - 6月 NHK杯全国高校放送コンテスト広島県大会 テレビドラマ部門: 5位入賞

- その他**
 - 3月 平成22年度実用英語技能検定 優秀団体賞 (2010年度2年)*
 - 3月 平成22年度実用英語技能検定第2回検定2級成績優秀者 4年 (田中隆介)*
 - 3月 日本英語検定協会賞 平成22年度日本漢字能力検定 優秀団体賞 (2010年度2年・3年)*
 - 3月 平成22年度日本漢字能力検定第3回検定準2級成績優秀者 2年 (佐々木渥)* 奨励賞

支援募金活動

3月11日に発生いたしました東日本大震災の被災者のため生徒会・インター・アクト班による支援募金活動が3月16日から3日間行われ、204,166円集まりました。支援金は日本赤十字へ送金いたしました。募金して下さったみなさま本当にありがとうございました。また、上記の支援募金とは別に修道中学校・修道高等学校教職員一同として義援金(600,000円)を寄付いたしました。



敬道館に昇降機を設置いたしました

4月5日敬道館(柔道場・剣道場)階段に座椅子式昇降機を設置いたしました。



2010年度読書感想文コンクール

読書感想文コンクールにおいて以下の表彰を受けました。(学年は2010年度です。)

高等学校広島地区審査	入選 2年 丹 秀也	潜水服は蝶の夢を見る
	佳作 1年 川口 晃	鉄道という人生のレール
中学校広島県審査	入選 3年 田鍋佑輔	戦争の悲劇を救ったスポーツ
	入選 3年 井居功成	「カラフル」を読んだ

PTAだより

PTAの音楽祭参加は6年目を迎えました。10月29日の286年祭の中学校音楽祭に向け、5月から練習を重ねています。保護者であれば誰でも参加できますので、ふるってご参加ください。練習日時: 火曜日(不定期) 19:00~21:00 練習場所: 十竹ホール

同窓会だより

2011年度同窓大会
2011年度同窓大会は同窓会発足100周年の記念大会です。右記のとおり開催いたします。

日時: 2011年9月3日(土) 18:30~
場所: リーガロイヤルホテル広島
会費: 6,000円

研究紀要

「乙亥一月 十竹軒日記」(海軍兵学寮時代・明治八年)を読む
「十竹軒日記」(明治二十年: 修道学校の経営を引き継いでの日々)を読む
285年祭 講演「修道はなぜ藩校の流れを汲んでいるのか」…… 畠 眞實
マインドマップを活用した生徒の発想力と整理力を支援する言語活動と指導の工夫…… 恵島 聖
Sylvia Plathの母性観—母、女、詩人の表象…… 上杉 裕子
親鸞の伝えたかったこと…… 渡辺 郁夫

本校入試情報

2011年度中学校入試結果

受験者数・合格者数	試験結果
募集定員 276名	教科 社会 国語 C.T. 理科 算数 総点
志願者数 1,098名	時間(分) 40 50 50 40 50
受験者数 1,076名	配点 100 125 100 100 125 550
合格者数 538名	平均点 67.1 61.4 75.4 52.8 72.4 329.2
補欠者数 131名	

2011年度高等学校入試結果

受験者数・合格者数	「適性検査」結果
募集定員 約20名	検査名 適性検査A 適性検査B 適性検査C 総点
志願者数 4名	検査内容 小論文 英語 数学
受験者数 4名	時間(分) 60 60 60
合格者数 3名	配点 100 100 100 300
補欠者数 0名	平均点 64.8 52.0 58.0 174.8

本校見学可能な行事

体育祭	2011年9月18日(日)
入試説明会・オープンスクール	2011年10月15日(土)
286年祭(文化祭)	2011年10月29日(土) 30日(日)

2012年度入試日程

中学校入試	2012年1月28日(土)
高等学校入試	2012年2月15日(水)

寄付 (2010年4月~2011年3月)

- エアロバイク 山陽スポーツ店様より
- 絵画 藤田雄山様より
- テント 卒業生(高校第22回生)より
- グランドピアノ・コーラス台・指揮者台 修道中学校・修道高等学校PTAより
- 司会者台・電波時計 卒業生(高校第63回)より
- 金一封 元職員より

修道中学校・修道高等学校 事務室

2011年7月2日発行 (年2回発行)
〒730-0055 広島市中区南千田西町8-1
TEL (082) 241-8291 FAX (082) 249-0870
http://www.shudo-h.ed.jp